

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・観光統計プラットフォームを構築し、宿泊施設等へシステム導入支援をした結果、82施設の導入に繋がった。 ・宿泊施設の経営課題解決に繋がる新しい旅のかたちへの対応や生産性向上の取り組みを8件支援し、経営力の向上を推進した。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・観光消費額の向上に寄与する有料の体験型コンテンツを5件創出した他、県内周遊を促進するため観光案内所の連携を促進した。 ・ジオパークの体験ワークショップイベント及び体験科学講座の実施等による情報発信を行い、認知度向上や普及啓発を図った。 ・ユネスコエコパークの認知度向上のため、オフィシャルアーティストによる情報発信を行うとともに、県内エリア3市の宿泊施設の改修など受入環境の整備を支援した。 ・県北地域におけるアドベンチャーツーリズムや姫島村でのエコモビリティによるジオガイドツアーの実証などを行うことで、ポストコロナに向けた観光素材の磨き上げや受入れ環境の整備を行った。
③④	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語コールセンターの充実を図り、コロナ収束後も外国人観光客が安心して訪れることのできる態勢を強化した。 ・観光・地域づくりを担う人材の育成を目指すおおいだつツーリズム大学の修了生が累計358名となった。(R4年度新規修了生16名)
⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・国東半島の広域的観光ルートである新城山香線(田染蔭工区)、ぐるとと久住周遊道路である国道442号(久住拡幅Ⅲ)等の観光ルートの整備を推進した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(4年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	宿泊事業者デジタル活用促進事業	146.7	242
	宿泊業経営力強化事業	133.3	242
②	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業	254.7	68
	おおいだつジオパーク推進事業	128.0	69
	観光産業リバイバル推進事業	73.2	242
	観光消費促進事業	50.0	243
③④	おもてなし人材育成事業	82.2	243
⑤	(公)道路改良事業	—	368

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○第8回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会(R5.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分独自の観光ブランドのブラッシュアップや観光コースの整備が必要。 ・アウトドアガイドの育成に力を入れているが、ホテルとの連携等により、活躍できる場づくりをお願いしたい。 	
---	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
C	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊事業者の経営力強化を一層進めるため、ユニバーサルツーリズムへの対応、DXの導入及び人材確保に取り組む事業者を支援する。 ・SUPヨガ体験や薬草蒸しテントサウナ体験などの魅力的な観光サービスの事業化を支援する。 ・地域を牽引するリーダーを育成するため、おおいだつツーリズム大学において各地の取り組みを題材に議論を行うなど、県内外での講義を実施していく。 ・おんせんおおいだつWi-Fiの機器更新の支援や観光案内標識等の改修により、観光客等の安全、快適な環境づくりに努める。 ・ジオパーク認定10周年記念シンポジウムの開催や集客施設等でのブース出展により、地域内外へジオパークのさらなる認知度向上や誘客拡大を図る。 ・農林産物等のブランド認証システムの構築や宿泊施設の改修等への支援、登山道のグレーディング(難易度の設定)により、エコパークのさらなる認知度向上や誘客拡大を図る。